

山口県景気動向指数 令和6年8月分の概要

1 8月のCI(令和2年=100)は、先行指数:111.8、一致指数:130.6、遅行指数:115.6となった。

(1) 先行指数:8.6 ポイント下降

先行指数は、前月と比較して8.6ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は0.83ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.17ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。

(2) 一致指数:3.4 ポイント上昇

一致指数は、前月と比較して3.4ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は1.77ポイント上昇し、6か月連続の上昇、7か月後方移動平均は1.10ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

(3) 遅行指数:0.7 ポイント上昇

遅行指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は1.57ポイント上昇し、6か月連続の上昇、7か月後方移動平均は1.09ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数（CI一致指数）は、上方への局面変化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C2:雇用保険受給者実人員	2.57	C5:輸入通関実績	-2.52
C3:有効求人倍率(除く学卒)	2.28	C1:所定外労働時間指数(製造業)	-0.60
C4:鉱工業生産指数	1.74		

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

